

- 問1 選挙の四原則の一つである「秘密選挙」において、投票用紙に自分の氏名を記入しない「無記名投票」が徹底されている理由として、最も適切なものはどれですか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
| 1. 有権者が代表者を直接選ぶことで、民意を政治により正確に反映させるため | 2. 一定の年齢に達したすべての国民に、財産や性別を問わず等しく選挙権を認めるため | 3. 投票にかかる時間を短縮し、開票作業を効率化して選挙費用を節約するため | 4. 投票者の意思が外部からの圧力や干渉によって左右されることを防ぎ、自由な投票を保障するため |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
- 問2 衆議院議員選挙で、小選挙区制と比例代表制を組み合わせた「小選挙区比例代表並立制」が採用されている理由のうち、比例代表制が果たす役割として最も適切な説明はどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--|--|
| 1. 全国を一つの選挙区とすることで、地域による一票の格差を完全になくするため | 2. 特定の有力な政党が議席を独占しやすくし、政治の安定を図るため | 3. 立候補に必要な供託金を下げることで、若者や女性の政界進出を促進するため | 4. 小選挙区制で発生しやすい「死票」の影響を抑え、少数の意見も議席に反映させるため |
|---|-----------------------------------|--|--|
- 問3 公職選挙法に基づく選挙において、選挙区ごとの有権者数の違いにより、議員1人あたりの有権者数に差が生じ、1票が持つ影響力（重み）が不平等になる問題を何といいますか。（2016年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|-----------|-----------|----------|
| 1. 比例代表の不均衡 | 2. 投票率の格差 | 3. 定数削減問題 | 4. 一票の格差 |
|-------------|-----------|-----------|----------|
- 問4 日本では、若者の政治参加を促すことなどを目的として公職選挙法が改正され、選挙権を持つ年齢が引き下げられました。また、令和4年度からは民法の改正によって成年年齢も同様の年齢に引き下げられています。現在の日本において、選挙権が与えられ、かつ成年とされる年齢として正しいものを次のの中から選びなさい。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 20歳 | 2. 18歳 | 3. 22歳 | 4. 16歳 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 過去の衆議院議員選挙において、議員一人あたりの有権者数の格差が最大で5倍近くに達した事例があります。この状況について、裁判所が憲法判断を行う際の基本的な考え方として最も適切なものはどれですか。（2026年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 国民の知る権利が十分に保障されていれば、一票の価値に格差があっても合憲とされる。 | 2. 投票価値の不平等が著しく、正当な理由がない場合は違憲（憲法違反）であると判断される。 | 3. 選挙区の区割りには国会が自由に行えるため、格差の大きさに関わらず司法は介入できない。 | 4. 各個人の自己決定権に基づき、どの選挙区で投票するかを選択できない制度そのものが違憲とされる。 |
|---|---|---|---|
- 問6 選挙の結果を分析し、特定の年代における「投票率」を正しく算出するために必要なデータの組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 住民基本台帳に基づくその年代の総人口と、実際に投票を行った投票者数 | 2. その年代の有権者数と、実際に投票を行った投票者数 | 3. その年代の有権者数と、その年代における就業者数 | 4. 議席を占める全体の議員数と、その年代の投票者数 |
|--------------------------------------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|
- 問7 選挙制度のうち、各政党の得票数に応じて議席を配分する制度が、小選挙区制と比較して「少数意見を反映しやすい」とされる理由として適切な説明はどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|---|
| 1. 一票の格差が完全に解消され、人口の少ない地域の意見が反映されやすいため | 2. 得票数に応じた議席配分により、当選に結びつかない死票が少なくなるため | 3. 各選挙区の定数が一人に制限され、最も支持の厚い政党に意見が集約されるため | 4. 政党ではなく個人への投票が中心となり、政党に属さない候補者が当選しやすいため |
|--|---------------------------------------|---|---|
- 問8 現代の多くの国家では、人口が非常に多く、すべての国民が一堂に会して話し合うことが困難です。そのため、主権者である国民が選挙によって代表者を選び、その代表者が議会で話し合っ政治の方針を決定する仕組みがとられています。このような政治のあり方を何と呼びますか。（2020年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. 直接民主制 | 2. 三権分立 | 3. 国民主権 | 4. 間接民主制 |
|----------|---------|---------|----------|
- 問9 現代の政党政治において、政権を担当していない「野党」が果たすべき役割について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2023年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 地方自治体において、独自の条例を制定するための直接請求を行う。 | 2. 政府の施策を監視し、国民の立場から批判や対案の提示を行う。 | 3. 内閣を構成し、予算案を作成して国会に提出する。 | 4. 裁判官がふさわしくない場合に、罷免するかどうかを判断する。 |
|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
- 問10 日本の衆議院選挙や参議院選挙の比例代表制において、各政党の得票数を「1、2、3…」という整数で順に割り、その計算結果（商）が大きい順に議席を割り当てる計算方式を何と呼びますか。（2016年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|------------|----------|----------|
| 1. ドント式 | 2. 単純多数決方式 | 3. 拘束名簿式 | 4. 小選挙区制 |
|---------|------------|----------|----------|
- 問11 民主政治における選挙の原則のうち、普通選挙の目的として最も適切な説明はどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 一人の有権者が投じる票の価値を等しくし、特定の層が有利にならないようにするため | 2. 財産や性別による格差をなくし、主権者である国民全体の意思を政治に反映させるため | 3. 有権者が代表者を直接選ぶことで、政治家との距離を縮め責任を明確にするため | 4. 投票内容を他人に知られないようにすることで、有権者の自由な意思決定を保障するため |
|--|--|---|---|
- 問12 日本の選挙において、各政党が「マニフェスト（政権公約）」を作成して公表することの目的として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 政策の実施時期や財源の裏付けを明示することで、有権者が政策の具体性を判断し、事後の検証を可能にするため | 2. 消費者が訪問販売などで不意に契約を結んでしまった場合に、一定期間内であれば無条件で解約できるようにするため | 3. 国会の多数派を占める政党が、憲法改正の発議を行うための具体的な手順を国民に周知させるため | 4. 地方公共団体の首長や議員が不適切な行動をとった際に、任期が終わる前に辞職させる手続きを定めるため |
|--|--|---|---|
- 問13 衆議院議員選挙などで導入されている「比例代表制」が、ドント式などの計算を用いて議席を配分することによって得られる政治的な効果として、最も適切な説明を選びなさい。（2022年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 政党ではなく候補者個人への投票を重視するため、地域に密着した政治家の意見が通りやすくなる。 | 2. 各政党の得票率に応じて議席を割り当てるため、死票を減らし、多様な民意を議席に反映させることができる。 | 3. 得票数の少ない政党の議席を制限することで、議会内での意見の対立を防ぎ、迅速な意思決定を可能にする。 | 4. 得票数が最も多い第一党に議席が集中するため、政権交代が起こりやすく、政治の安定が図られる。 |
|--|---|--|--|